

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

ピンポン早送りゲーム

【レクリエーションの目的】

- ・みんなで協力して取り組むことでコミュニケーションを深める
- ・手元の力加減を工夫することで手や腕の動きを促す
- ・ピンポン玉の動きを追うことで集中力を高める

【レクリエーションの効果】

- ・4人で協力し合うため、自然と会話や笑いが生まれる
- ・手や腕を使いながら、力加減の調整を練習できる
- ・集中して玉を運ぶことで達成感が得られる

【レクリエーションの内容】

- 1、段ボールの板に発泡スチロールを使って迷路を作り、スタートとゴールにピンポン玉がはまるくらいの穴を設置する
- 2、段ボールの4隅に紐を通し、利用者4人がそれぞれ椅子に座って紐を持ち、段ボールを浮かせた状態で待機する
- 3、スタッフがスタート地点にピンポン玉を置く
- 4、利用者は協力して紐を引いたり緩めたりしながら、ピンポン玉をゴールまで運ぶ

【実施中の注意点】

- ・利用者の力に差があるので、紐の張り具合を工夫して声をかける
- ・熱中しすぎて腕や体に負担がかからないように休憩を入れる
- ・玉が落ちて責め合わないよう「やり直しも楽しみ」と伝える

【リスク管理】

- ・段ボールや発泡スチロールの角で手を傷つけないよう、面取りしておく
- ・ピンポン玉が落ちたときには、スタッフがすぐに回収する
- ・椅子にしっかり座ったままで行えるように声掛けする

【必要物品】

- ・段ボール板(迷路の土台)
- ・発泡スチロール(迷路の壁)
- ・紐(4本、段ボールの角に結ぶ)
- ・ピンポン玉
- ・椅子4脚(利用者用4人分)

【動画】

